



Pick up Event | おすすめイベント

第13回市民協働フェスティバル「まちカフェ！」

き
ふ
寄付ってなあに?
おやこ たいけん
親子で体験してみよう!

12/1 日 午前10時～午後4時

町田市役所2階市民協働おうえん広場
主催:一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス

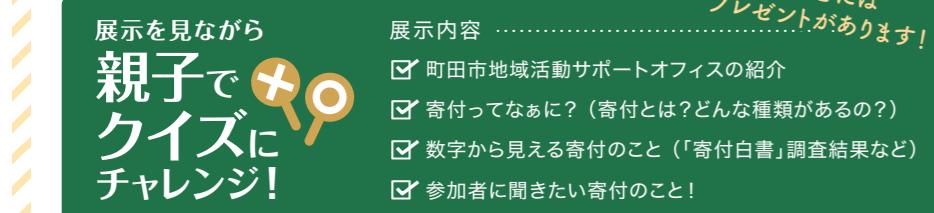
12月は「寄付月間」って知っていました?
キャッチコピーは「欲しい未来へ、寄付を贈ろう」。
寄付は個人が気軽にできる社会貢献の一つ、
そして未来への投資です。
「寄付をすると幸福になる!?」という研究もあるそうです。
この機会に改めて寄付について
親子で学んで体験してみませんか?

12 Giving December
寄付月間 2019

展示を見ながら
親子でクイズにチャレンジ!
ぬりえコーナー

展示内容
全問正解者には
プレゼントがあります!
☑ 町田市地域活動サポートオフィスの紹介
☑ 寄付ってなあに? (寄付とは?どんな種類があるの?)
☑ 数字から見える寄付のこと ('寄付白書'調査結果など)
☑ 参加者に聞きたい寄付のこと!

寄付月間のキャラクター「ふじぼん」のぬりえのコーナー。
塗り絵は、寄付月間の公式認定企画
'寄付のイラストコンテストぬりえ部門'に応募できます。



Event Schedule

今年度のイベントスケジュールです。
詳細はホームページを
チェックしてください。

2019年

- 11/3(日) 13時半～17時半
@町田市生涯学習センター
障がいのある人の
生涯学習を考える 第1回
～ともに学ぶ場づくりを目指して～
- 11/9(土) 13時～15時半
@マチノワ
対話を見える化する
グラフィックレコーディング
講座 初級編
- 11/10(日) 13時半～17時半
@町田市生涯学習センター
障がいのある人の
生涯学習を考える 第2回
～ともに学ぶ場づくりを目指して～
- 11/15(金) 14時～16時
@町田市役所2階市民協働おうえんルーム
地域でNPO・市民活動が
果たす役割について知る、
考えるセミナー
- 11/22(金) 13時～17時
@町田市民フォーラム会議室
まち“だ”づくりカレッジ
「活動のパートナーとお客様を考える」
- 12/1(日) 10時～16時
@町田市役所2階市民協働おうえん広場
第13回市民協働
フェスティバル「まちカフェ!」
「寄付ってなあに?
親子で体験してみよう!」
- 12/20(金) 13時～17時
@町田市民フォーラム会議室
まち“だ”づくりカレッジ
「事業計画を考える」

2020年

- 1月下旬
まち“だ”づくりカレッジ
「未来の計画の発表会(公開)」

まち“だ”づくりのコミュニケーション誌 サポートオフィス通信

vol.3

2019.11

TAKE FREE

Now! | 町田市地域活動サポートオフィスの近況

団体の活動計画をつくる連続講座 「まち“だ”づくりカレッジ」第1回開催

「まち“だ”づくりカレッジ」は、団体の活動計画を立てることを目的とした連続講座です。
第1回は、「三年後の未来を考える」をテーマに「目指す地域や社会の姿(ビジョン)と
団体の使命(ミッション)」について考えることを目的としました。

講座は、はじめに「ビジョン・ミッションとは何か」、「良い
ビジョン・ミッションとは?」について具体的な事例を交えて
お伝えしました。その後、参加者が団体のビジョン・ミッ
ションについて5つの視点(図1参照)で振り返りその後
全体で共有。振り返りの結果「時代の変化にあわせて見直
しが必要」、「外部に伝えることができない」、「抽象的
すぎる」、「ビジョンの実現のためには事業の見直しが必要」
など様々な声が出ていました。

(図1)

②ビジョン・ミッション・事業確認シート

① 自団体のVMにどのような印象を持っていますか?	
② VMを共有するツールを作成・活用していますか?	
③ 団体内でVMが共有できると思いますか?	
④ 個人として自団体のVMに強い想いを持っていますか?	
⑤ ビジョン・ミッション・事業が繋がっていますか?	



次にビジョン・ミッションづくりの4ステップについて解説。ステップ1
「団体の歴史を紐解く」、ステップ2「社会環境を整理する」、ステップ3
「ステークホルダーを整理する」、ステップ4「ビジョン・ミッションを描く」。
今回は、ステップ1～3については解説のみを行い、ステップ4「ビジョン・
ミッションを描く」に取り組んでいただきました。文字通り「描く」を実践する
ワークを実施。毛糸、おり紙、クレヨン、輪ゴムなど様々な材料を使い、手を
動かしながらビジョンを描きました。全員無心で作品づくりに取り組み
「思ってもいなかつた絵ができた」といった声もあがるなど、言葉で表現する
のとはまた違った心の奥にある想いが表現されていたように感じます。

今回は、4団体という少規模の開催だったので、お互いの想いや感想を共有する時間をたっぷりととりました。
参加者の活動への情熱が共有されてとても良い場となりました。

「まち“だ”づくりカレッジ」は全3回の連続講座ですが、1回のみの参加も可能です。

今後の予定は、P4「Event Schedule」ならびにサポートオフィスのホームページをご覧ください。



町田市地域活動
サポートオフィス

info@machida-support.or.jp

公式SNS 更新中/
町田市地域活動サポートオフィス

検索



www.machida-support.or.jp

042-785-4871

受付時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後6時
(毎月第三水曜日は午後5時まで)



イベント情報
お待ちしています

今後は町田周辺の講座やイベント、NPO支援情報を通信・HP等に掲載予定です。発信したい情報がある場合は、
【タイトル、日時、場所、参加費、問い合わせ先】を[info@machida-support.or.jp]宛てにお寄せください!



Report

07

ワン&オンリーいのちの会

一ロー円から救える命～出産を迷う女性を募金でサポート

千代田区に本部があり全国で活動が展開されているNPO法人円ブリオ基金センターの町田窓口として2015年に立ち上がった「ワン&オンリーいのちの会東京・町田」。基金の名前となっている“エンブリオ”は妊娠8週までの胎児のこと、その時の身長は約2センチ・体重1グラムで1円玉と同じであることから命名。現在は町田市内で募金の協力依頼、命についての講演会を開催しています。本部では相談受付もしくており、町田で集まった募金も本部を通して、妊娠についての悩みを抱える方の出産費、検診費の支援に充てられます。まだまだ市内での認知不足が課題とのこと。必要な方に情報が届きますように。

団体からのメッセージ

「毎月第2水曜日」市民フォーラム4Fで、例会を行っています。気軽に立ち寄りください。和気あいあいと楽しく活動しています。基金箱を設置してくださる方も募集中です。



団体プロフィール

名 称 ワン&オンリーいのちの会東京・町田
電話番号 090-9493-1922
理 事 長 矢野秀代

Report

08

株式会社協栄

家庭で余った食材を集める「フードドライブ」を市内で推進中！

協栄は、町田市立室内プールの運営をしている会社です。約2年前からフードドライブ（家庭で余ってしまった食材を集め活動）を実施しています。集めた食材は、フードバンクTAMAに寄贈。そこから町田市の子ども食堂等に配布されるそうです。プールが工事中の現在は、市内各地のイベントに参加して食材を集めています。今後は、自社だけでなく、市内各地でフードドライブの活動が活発になっていくことを目指しているそうです。その他にも着衣の泳法を学校で指導したり、プール運営以外にも多様な取り組みをされています。

団体からのメッセージ

環境や貧困の問題などを「食」で支援する活動を続けております。毎月、市内のどこかでの開催を目指しています。12月1日開催の市民協働フェスティバル「まちカフェ！」にて食材の寄付を募ります。



団体プロフィール

名 称 株式会社協栄
所 在 地 町田市国師町199-1
電 話 番 号 042-792-7761
理 事 長 清水雄二

Report

09

東京科学少年応援計画

国境を越えてこどもを想う気持ちがつなぐ活動の広がり

東京科学少年応援計画は、日本、ベトナム、ミャンマーで困難なこどもたちの学習環境を支援しています。はじめは、ベトナムで奨学金を出す活動。東日本大震災をきっかけに日本での活動もスタート。被災地での活動の後、より身近な地域のこどもたちを応援するために「こども応援教室まちだ」を立ち上げ、金森団地で毎週水曜夜に学習支援活動を実施しています。2012年からは、引き出しに眠っているボールペンを集めてベトナム、ミャンマーに届ける「旅するボールペンプロジェクト」も展開。全国から年に1万本も集まるそうです。多くの方のこどもを想う気持ちが、こどもたちの明日へつながる活動だと感じました。

団体からのメッセージ

12月1日開催の市民協働フェスティバル「まちカフェ！」は現地の雑貨の販売、こども応援教室へのご質問、ご相談、古本、ボールペン、使用済み切手、不要のインクカートリッジの寄付を受け付けます。



団体プロフィール

名 称 東京科学少年応援計画
所 在 地 町田市玉川学園1-17-12
電 話 番 号 090-4470-2975
代 表 理 事 生地陽



今回紹介したセミナー以外にもこれまでに開催したセミナーのレポートもホームページに掲載しています。ご関心のある方はそちらもチェックしてください！



Activity

05 1分間スピーチミニ講座 &スピーチ大会

POINT! スピーチのポイントは、短くても「物語」を盛り込むこと。活動から生まれた物語には心を動かされます

10月8日(火)

町田市役所2階おうえんルーム

memo

伝えるコツ

昔から人は物語に心を動かされる！物語（印象的なエピソード）を語る

- ・主人公を決める
- ・主人公の置かれた状況
- ・団体との出会い
- ・主人公の変化



Activity

06 市民活動のための労務のきほんセミナー

POINT! 「労務管理」とは、経営者などが労働者（従業員）に対して行う管理のこと

memo

労働法クイズの答え

Q1 正社員として働いているAさんは、出産・育児のため育児休業を取りました。子どもがもうすぐ1歳になるため仕事復帰をしたいと思い、保育園に申し込みましたが保育園に入ることができませんでした。育児休業を延長することができるのは、最大で1歳6ヶ月までである。

A1 (X) 保育園に申し込みたのに出来なかった場合など、特別な理由があるときには1歳6ヶ月まで育児休業を延長することができます。また、平成29年10月1日より、1歳6ヶ月になつても保育園に入れないと特別な理由があるときには、2歳まで育児休業を再延長することができることになりました。

Q2 労働基準法で「深夜」とは22時からのことをいう。

A2 (O) 労働基準法で「深夜」とは22時（午後10時）からです。労働時間の長さに関係なく、午後10時から翌日の朝5時まで働いた場合、深夜割増として2割5分以上の割増賃金を支払う必要があります。

Q3 65歳になるともらえる老齢年金は、国民年金や厚生年金保険に25年以上加入して保険料を支払っていないと受給することができない。

A3 (X) 平成29年8月1日より、厚生年金保険の加入期間や国民年金の保険料納付期間、保険料免除期間などを合算した資格期間が10年以上あれば、老齢年金を受給することができるようになりました。

10月15日(火)
町田市民文学館こどらんど会議室

講師はNPO法人ライフアップかわせみ理事長の岡本直子さん。「労務管理」とは、企業等において、経営者などが労働者（従業員）に対して行う管理のこと。セミナーでは、労働者とボランティアの違い、労働基準法についての基礎知識を解説していただきました。2019年4月に行われた労働基準法改正のポイントは以下の2点、①年次有給休暇の取得の義務化（年5日）、②時間外労働の上限規制（平均で月80時間、大企業：2019年4月から、中小企業：2020年4月から）。セミナーの最後には、労働法クイズにチャレンジしました。



参加者アンケート

- ・お話を面白く、例なども色々かがえたので参加してよかったです。
- ・個別に相談にも乗っていただけて良かったです。
- ・仕組みを知らな過ぎたことを痛感しました。今後のための知識として基本がわかりました。